

tombo パッケージ v0.2.0

Naoki Kaneko

このパッケージはトンボを付けるときに必要な関数を提供します。使用はクラスファイル内を想定しています。

従来 `document` 型を作成するために使用していた `page-break` 関数を `Tombo.tombo-page-break` に置き換え、第一引数に `context` 型を与えるだけでトンボと裁ち落としを設定することが出来ます。例えば

```
Tombo.tombo-page-break ctx-doc page pagecontf pagepartsf bb-main
```

のようになります（各変数の名前は各クラスファイルによって変わるでしょう）。二段組みをする場合も同様に

```
Tombo.tombo-page-break-two-column ctx-doc page len f pagecontf pagepartsf  
bb-main
```

となります。

裁ち落としのサイズを変えたい場合は

```
Tombo.tombo-page-break ?:(Some(5mm))
```

のように、オプション引数の中に `length option` 型を与えます。この時、`None` を与えると裁ち落としが設定されなくなります。

トンボのための余白の大きさを変えたい、もしくはトンボを設定したくない場合は

```
Tombo.tombo-page-break ?* ?:(Some(50mm))
```

のように二番目のオプション引数として `length option` 型を与えます。こちらも同様に `None` を与えるとトンボが設定されません。

デフォルトの裁ち落としのサイズは

```
Tombo.default-bleed-size
```

で取得できます。デフォルトのトンボのための余白の大きさは

```
Tombo.default-tombo-space-size
```

で取得できます。